児童発達支援事業所





わくわくの基本理念 (療育理念)

← 私たちは、子どもの特性を虹色の個性と捉え、個々の特性に応じた、『オーダーメイドの療育』を提供します。

∅第一に子どもとその家族の幸せを願い、子どもの遊び・生活を大切にします。

← 一人一人の個性に寄り添い、どんな子どもも分け隔てなく受け入れます。

子どもとその家族、スタッフが毎日笑顔でにっこにこのお花が咲き、

わくわくする居場所となりますように・・・

わくわくの療育方針

たくさん遊び、たくさん体験をして、たくさん褒められて、認められて、受容してもらい、一緒にその喜びを共感してもらうことで、

✓子どもの『探求心・好奇心』を育てます。

┍子どもの自己肯定感や自尊感情を育み、『自信』を育てます。

←子どもの『自立の力』を育てます。

←子どもが自分の気持ちを『伝えるカ』を育てます。

←ご家族とともに、子どもに寄り添い、一緒に支えます。

子どもが『自分らしく』『楽しく』『幸せに』わくわくした毎日を過ごせるように、子どもの成長の底上げをします。

わくわくの特徴

← 各分野の専門スタッフが充実

一人一人の個性やその変化に寄り添える様に、各専門職のスタッフ(保育士・作業療法士・幼稚園教諭・看護師・児童発達支援管理責任者)がそれぞれの視点で子どもの成長を支援します。

さまざまな視点から子どもを見ることで、よりきめ細やかな体制で対応することができます。また、各専門職の得意分野を生かした様々な療育活動を行います。

✓子育て経験豊富なスタッフが充実

現役の子育て中のスタッフが、子育てをしながら働いている母親として、同世代の母親として、困りごとを抱える子供の母親として・・・

お母さんと同じ目線で子育ての悩みを共有します。

お互いに学びあい、成長する環境を提供します。医療的ケアが必要なお子様の意志や能力を尊重し、いろんな特性を持つお子様には適切な支援を行いながら、共に活動することで、それぞれの個性や特性を生かすことが出来ます。また、医療的ケアが必要なお子様や特性を持ったお子様との交流やコミュニケーションを通じて、異なる考え方や感性を尊重することの大切さを学ぶことができます。さらに、普段接することのない異年齢や生活環境の異なるお子様同士の交流を通じて、豊かな人間関係を築くことができます。お互いに学びあい、成長することのできる、多様性を尊重し共存する社会を作るための重要なアプローチになります。

☆生活動作の獲得

食事、トイレ、着替えなどの基本的な生活習慣の習得に向けて練習やトレーニングをします。

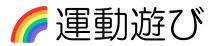
☆コミュニケーション

集団遊び、自由遊びなどを通して、ルールを守って行動することを学んだり、自分の気持ちを相手に上手に伝える方法を学んだりして、周囲の人と円滑なやり取りができるようにしていきます。

☆就学(就園)準備

就学(就園)に向けて必要なスキルや行動(返事をする、着席している、文字を読む、名前を書く等)を身につける練習をします。

わくわくの療育内容(活動)



(運動・感覚)

運動機能の発達や情緒の安定を目的に、小集団・集団で身体を動かして遊びます。





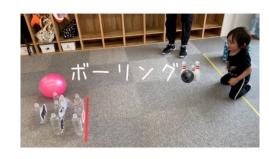












waku_waku2023





(言語コミュニケーション/認知・行動)

言葉あそびや手あそび歌、読み聞かせなどを通して、表現する力、発語や語彙力、理解力の向上を目指します。













waku_waku2023

waku_waku2023











(感覚・運動/認知・行動)

情緒の発達を促し、創造力や集中力を養います。また、手先を使うことで脳の発達や微細運動の発達も促します。

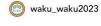




















(感覚・運動/言語コミュニケーション)

音楽を楽しみながら五感に刺激を入れ、心身の発達を促します。









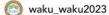
















| 個別訓練 (感覚・運動/認知・行動/言語コミュニケーション/健康・生活/人間関係社会性)|

個々の特性や状態に応じて、集団療育ではフォローしきれない細やかな部分への対応も行います。











waku_waku2023



waku_waku2023





お散歩・お出かけ

(感覚・運動/健康・生活/認知・行動/人間関係社会性/言語コミュニケーション)

自然と触れ合い天気や季節を感じたり、交通マナーを守る練習をしたりします。思いっきりたくさん身体 を動かすことで生活のリズムを整え、心身の発育を促します。

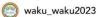




















╱図園あそび

(感覚・運動/健康・生活)

いろんな遊具に挑戦し体力、健康な体作りをします。戸外に出かけることで気温の変化を肌で感じることもでき、遊んで汗をかくことで基礎代謝、体温や血圧の調整能力など自律神経の向上にもつながっていきます。















グクッキング

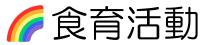
材料をつかむ、混ぜる、こねる、切る、ちぎる、つぶす、注ぐなど料理にはたくさんの微細運動が含まれています。微細運動のトレーニングになり、またそれらの感覚を刺激することで「感覚統合」の要素も期待できます。











普段食べているお野菜がどんな過程で成長していくのか、直接お世話することで学ぶことが出来ます。



✓ インクルーシブ環境

お互いに学びあい、成長する環境を提供します。共に活動することで、それぞれの個性や特性を活かす

ことができます。







いろんな刺激(感覚)を養う事ができます。

スイングの取り付け方によって スイングの動きが変わる











waku_waku2023

